

“いきいき子ども！あたたか家族！はつらつ先生！”地域が支える【教育の板橋】
“学び合う、学び続ける人づくり！”地域を創る【教育の板橋】

中高生勉強会「学びiプレイス」～楽しく学べる勉強場所です！～

中高生勉強会「学びiプレイス」(通称「まなプレ」)は、区内在住または在学の中学生・高校生のみなさんが気軽に無料で参加できる勉強会です。高校生相当年齢の方は、現在高校に在学していない方も参加できます。

大学生や社会人のボランティアの方々が優しく勉強のサポートをしてくれます。「まなプレ」を活用して、楽しく勉強しましょう。

- 実施期間：令和8年4月7日(火曜日)から令和9年3月6日(土曜日)まで
- 会場：区内6つの会場で開催
- 定員：各会場とも毎回20名
- 参加方法：事前申込は不要です。
最初の参加時に、参加申込書を記入していただき、学習の希望などについてお話を伺います。

実施日時・会場などの詳細は、区ホームページをご確認ください。



【問合せ】
生涯学習課社会教育推進係
☎：3579-2633

えにし 縁の行方 —江戸時代の縁切榎ものがたり— えんきりえのき

縁切榎は板橋区本町にある榎の木です。この木は悪い縁を切ってくれる不思議な力がある木です。ただ木の前を横切ってしまっただけで縁が切れるとされ、江戸時代には結婚の予定がある人は横切らないようにしていたという言い伝えも残っています。

一見こわい場所にも思えますが、この木にお参りにやってくる人は「この先、幸せに生きていけますように。」という思いを持っています。その思いは、数百年時が流れた今でも変わりません。

今回の展示では、そんな縁切榎の歴史や言い伝えなどを皆さんに紹介します。また、絵馬のカードに感想を書き残せるコーナーもあります。

- 展示期間：令和8年4月4日(土曜日)から9月25日(金曜日)まで
※5月8日から8月20日までは休館予定

【問合せ】
郷土資料館 ☎：5998-0081
※開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
※休館日：月曜日(ただし祝日は開館し翌平日休館)



縁切榎茶屋風景図絵馬 複製



郷土資料館HP



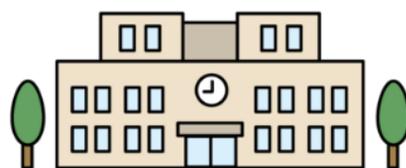
郷土資料館X

学校訪問の様子を公開しています

教育長の学校訪問記を随時ホームページにて公開しています。文章と数枚の写真で、学校の風景・授業の様子・特色ある取組などを紹介していますので、ぜひご覧ください。



縁切榎小絵馬



こちらから
ご覧ください

第24回櫻井徳太郎賞 受賞結果

民俗学者 櫻井徳太郎氏(1917~2007)は、国内外を自らの足で訪ね歩き習俗や伝承などを記録し研究した、日本民俗学の大家として知られています。昭和21年から板橋区に在住し、区の文化財行政にも尽力されました。

区ではその功績を受け、志を受け継ぎ、次代を担う青少年の地域研究の奨励を目的として、平成14年に櫻井徳太郎賞を創設しました。本賞は、地域の歴史・文化・生活などについて、実際に行き見たり聞きとったりして調査・研究したことをまとめた論文・作文を対象としています。第24回櫻井徳太郎賞は総数331編の応募があり、小・中学生の部では下記のとおり受賞されました。

【小・中学生の部】応募数314編(敬称略)

●最優秀賞

紅梅小学校・4年 山崎紬「ひいおじいちゃんのにぎり小バサミ」

●優秀賞

北野小学校・6年 坂下結衣「粕谷家は地域の宝物。」

向原小学校・1年 和田樹「やつがたけのじょうものどうぐとくらし」

毛呂山町立泉野小学校 6年 岩野満優「毛呂山町の伝統行事「流鏝馬」を未来に残すために！」

●佳作

弥生小学校・6年 松田紗英「大好きなお米」

紅梅小学校・4年 中尾碧玖「重要無形民俗文化財北野神社田遊びについて」

京都市立御所東小学校 5年 河内里香「京都の人々に親しまれている酒吞童子伝説」

一般の部・高校生の部の受賞者および受賞作品は、ホームページで公開しています。



HPはこちら

【問合せ】生涯学習課文化財係 ☎：3579-2636

ご家庭でも活用を！ 一人一台端末で読める電子図書館

子ども達がいつでも本に親しめるよう、学校の一人一台端末(Chromebook)から利用できる電子図書館を提供しています。インターネット環境があれば自宅からも利用でき、いつでもどこでも読書ができることが大きな魅力です。

この電子図書館では、人気の児童文学から学習まんがまで、900タイトル以上が読み放題です。貸出や予約は不要で、同じ本を同時に何人でも読むことが可能です。また、オンラインで完結するため、図書館へ行く時間を取りにくいご家庭にもおすすめです。

学校から配付されたID・パスワードでログインでき、操作もシンプルです。まずはお子さんと一緒にアクセスし、「どんな本があるの？」と話題にさせていただくことで、読書のきっかけづくりにもつながります。

ぜひご家庭でも電子図書館を活用し、お子様の読書習慣づくりにお役立てください。



利用風景



電子図書館HP

【問合せ】中央図書館読書推進係 ☎：6281-0291

わたしの学校の良いところ

1月28日から3日間、赤塚第三中学校の7年生が板橋区役所に職場体験に来ていました。その中で、学校の好きなところ、凄いと思うところを紹介してもらいました。

私の学校は合唱コンクールが凄いと思います。2人の音楽の先生が熱心に歌の指導をしてくださるので、生徒も先生方の期待にこたえようと頑張る姿がとても素敵で、結果がどうであれ、頑張ったよかったです。

私の学校で好きなところは部活動が楽しいことです。部活の先輩も優しく困った時は頼っていいよと言われてたりもします。特に1番楽しいのは、刺繍です。大好きすぎて気づいたら時間が経っている事がよくあります！なので1番好きなのは、部活が好きです！

私の学校の好きなところは先生と生徒の仲が良いところです。休み時間には廊下にいる先生の周りにたくさんの人が集まっています。怒るとこわい先生がニコニコ笑顔で生徒と話しているのを見るとこの学校で良かったと思います。

【問合せ】教育総務課庶務係 ☎：3579-2603



●より魅力ある情報を発信するために
いたばし教育チャンネルについて、
アンケートにご協力ください。

新しい学校づくりを進めています vol.8

【問合せ】 新しい学校づくり課 ☎：3579-2632

板橋区では、学校施設の老朽化への対応として、区立小中学校を改築・改修し、より充実した学校生活を送るための施設整備を進めています。新しい学校施設をよく知っていただくため、近年改築・改修された学校や、今後改築・改修予定の学校の魅力を連載形式で紹介いたします。今回は、「災害に強い学校づくり」（後編）として、進行中の改築プロジェクトを紹介いたします。

上板橋第一中学校 改築プロジェクト

上板橋第一中学校の改築では、家庭科室をテラス付近に配置し、テラス内には「かまどベンチ」を設置することで、平時には屋外イベントに活用しつつ、災害時には炊き出しの拠点となるよう設計しています。

また、安全で広々とした体育館や防災備蓄倉庫を計画し、避難所開設時における快適性の確保を図りました。

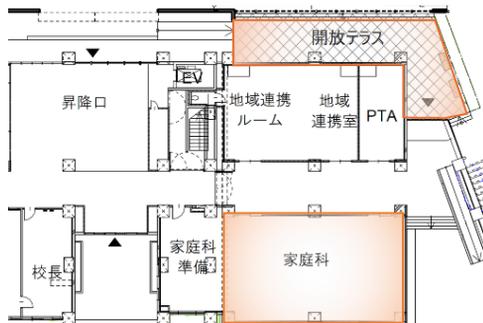
さらに、体育館の他にも地域連携ルームや武道場、和室を避難所として開放することにより、多様な避難者に対応できるようにしています。



上一中中学校舎 完成イメージ
（令和9年度校舎完成予定）

*1

*2



〔“開放テラス”+家庭科室〕



〔災害時には調理に使える“かまどベンチ”設置事例〕

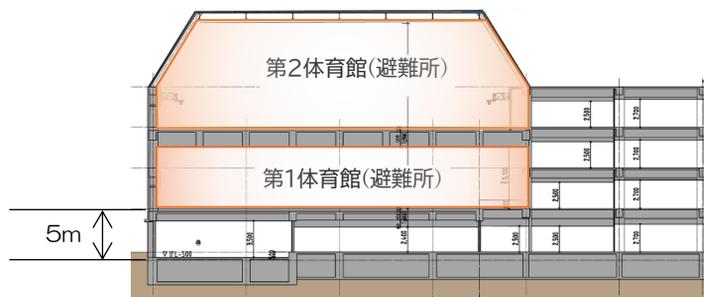
志村小学校・志村第四中学校の
小中一貫型学校改築プロジェクト

小中一貫型学校の新校舎建設予定地は、荒川氾濫時に想定される浸水の深さが3～5mであるため、体育館を地上から5mの高さ（2階以上）に配置することにより、浸水時にも避難所を開設できるようにしました。同時に、防災備蓄倉庫や受水槽、変電設備などを2階以上に配置することで、避難所としての機能の維持を図っています。

また、電気系統については1階と2階以上とで切分けができる計画とし、1階が浸水した場合でも2階以上への配電が可能です。加えて、太陽光発電パネルからの電力供給により、停電時にも避難所エリアのコンセントの一部を利用できるようにしました。



志村小・志四中の小中一貫型学校 完成イメージ
（令和10年度校舎完成予定）



〔浸水時を考慮した避難所配置〕



〔太陽光パネル設置事例〕

*1 *2 画像の出典：国土交通省 大臣官房官庁営繕部 “災害に強い官公庁施設づくりガイドライン” 令和2年6月
<https://www.mlit.go.jp/common/001351201.pdf>（参照2026-2-18）